



長松小学校 学校だより

R5年3月3日発行

えがお いっぱい 134号

唐津俳句・川柳大会入賞作品発表～キャッスルライオンズクラブ主催～



俳句の部

特選

○一年 諸岡 のどかさん

「チューリップ あかしろきいろ きれいだな」

○五年 山本 あやか

「たこあげて あすへのきぼうに むね はずむ」

佳作

○一年 村上 めいささん

「クリスマス ことしも サンタ きてくれた」

○四年 白濱 ここさん

「ふゆやすみ すいぞくかんへ たのしいな」

○五年 古藤 ゆいさん

「まってるよ ことしもあいたい ゆきだるま」

川柳の部

佳作

○一年 坂元 りほさん

「あさおきて かみのけ ばくはつ すずめのす」

○二年 小田 はるとさん

「ひるやすみ サッカーしたら あせがでる」

○二年 合戸 あんなさん

「おてつだい よろこぶ えがお おかあさん」

○五年 中村 かりんさん

「あたらしい かぞくがふえて えがお ふえ」

俳句は17音のいんを踏み、季節の描写と人情をよむ 日本古来の短歌です。一方 川柳は「人間をよむ文芸」といわれています。時代や社会生活にからめて表現をします。

どの作品も子どもたちの心が表現されています。指を折々、言葉を吟味する姿が想像されますね。おめでとうございます。

